

わかば

ワカバ会

42 号

会員の皆様へ

ワカバ会会長 小野 紘一 (813)



会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。この秋号がお手許に届く頃にはさしもの猛暑もおさまり、さわやかな涼風に心身共にリフレッシュされていることと思います。

さて、ワカバ会は平成一〇年四月に創立七十周年を迎えます。そこで、会の理事会においては来年度の総会を七十周年にふさわしい記念総会とするよう、担当の理事の人達を中心にして計画を立案いたしております。通常の総会では、会員の皆様の出席数は一二〇名前後ですが、七十周年記念総会には第六の第一回卒業生から三田の最新の卒業生までの皆様に多数集まっていただき、楽しく有意義な総会にいたしたいと思います。

このようにワカバ会が七十周年を迎えることができるのも会員の皆様のご尽力並びに母校の先生方のご協力の賜と偏に感謝いたしております。

就中 このたび理事を退任された高橋登志先生(第六一回生)及び瀧本阿彌子先生(第六一三回生)には永年に亘り、総務委員、企画委員、広報委員としての会のためにご尽力を頂き誠にありがとうございました。

ここに心から感謝いたします。ワカバ会のさらなる発展のため会員の皆様の一層のご尽力をお願いする次第です。

ワカバ会創立70周年記念総会・懇親会 ご案内

日時 平成10年 6 月 7 日 (日) 受付開始 AM10:00
開 会 AM10:30

会場 東京ビッグサイト (有明) レセプションホール

第61回総会議題 平成9年度事業報告・決算報告
平成10年度事業計画・予算案審議

特別講演 石井好子氏 (第六高女昭和15年卒業)
(シャンソン歌手・エッセイスト)

懇親会 ★ なつかしい先生方を囲んでの昼食会を用意しております。
★ 福引き大会も行います。沢山の賞品にご期待下さい。
★ この機会を利用してクラス会、同期会、クラブOB会をご計画下さい。

会費 5,000円 (下記の銀行又は郵便局からお振込み下さい)

◆ 多数の会員のご出席をお待ちしております。◆ 同封の葉書でお早めにお申込み下さい。

東京都立三田高等学校
同窓会

社団法人 ワカバ会

〒108 港区三田1-4-46
電話 (03) 3451-0227
FAX (03) 3452-4590

時間
午前10時～午後4時
休日
土曜・日曜・祝祭日

東京ビッグサイトへの交通アクセス

■ ゆりかもめ (東京臨海新交通臨海線)

新橋駅 (JR, 営団・都営地下鉄) ← 21分 → 国際展示場正門駅
* イベント開催時は混雑が予想されます (下車すぐ)

■ 臨海副都心線

新木場駅 (JR, 営団地下鉄) ← 5分 → 国際展示場駅 (下車徒歩5分)
* JR東京 ← 10分 → 新木場駅 有楽町線有楽町駅 ← 12分 → 新木場駅

ご出席の方は; 会費を下記のどちらかにお振込み下さい。

* 銀行振込; 東京三菱銀行 田町支店

口座名: 社団法人ワカバ会 (普通預金) 口座番号: 4248089

* 郵便局振込; 加入者名: 社団法人ワカバ会

口座番号: 00150-1-132719

◎ 郵便局に置いてある青い振込用紙をご利用下さい。

◎ 振込費用は各自ご負担ください。



先生方の近況

(敬称略・順不同)

元校長・森山 晴美

ご無沙汰してすいません。私は、週三回全日空の海外子女教育相談室に勤め霞が関ビルにいます。年二度ほど海外にも出ています。そのほか立川と国立で古典の読書会を続け、これは昔からですが月刊の歌誌も発行し、生涯学習？に力を入れています。久しぶりに歌集も二冊（短歌新聞社と花神社）出しますのでご覧頂けたら嬉しいです。「短歌朝日」で添削教室を担当中です。
* 広報委注・短歌新聞社の女流叢書は来年、花神社からは今年中に刊行予定。

保体・新 一郎

東京オリンピックの前から、9年9ヶ月三田高に勤務。当時の皆さん、お元気ですか。私は、すこぶる健康、細々多忙の毎日です。現住地に二十数年も居住しているが、地域と何んのかかわりも持たなかったのですが、退職後、趣味の囲碁を通じて輪が広がり、市内26団体中、最大の「高齢者の会」の会長をやっています。月例会及各種11サークル活動のお世話をしています。

家庭・高部 和子

ワカバ会の誌上からごぶさたいたしております皆様近況をお知らせいたします。私は、大妻女子大学家政学部で家庭経営学と家庭科教育学を教え、これからの家族や家庭生活の在り方、家庭科教育などについて学生とともに研究しております。明るく温か意欲的な学生に囲まれ、ゼミ恒例の老人ホームのボランティアに参加するなど、元気で充実した日々を過ごしております。

英語・安保 尚子

学校が違えばいろいろ違います。ここ大森東高校には広いグラウンド、隣に緑濃き公園、創立十八年の若さ等が在り数え上げれば切りがありません。中でも四類型選択制カリキュラム、体育祭の竜神太鼓や文化祭の御輿等々、若い学校に相応しく様々な工夫を試みています。三田校の奥深い伝統や良識を時に懐しく思い起こしながらも、新しい出会いを大切に元気でやっています。

社会・田中 五郎

13年間に在職した三田高校より墨田川高校に代わって二年半がたちました。娘も今春三田高校を卒業し、少々縁がうすくなりましたが、三田高校への愛着は今も強いのです。

今は母校港区立城南中学校の同窓会を来年3月までに創立しようと努力しています。三田高校は同窓会がしっかり

りしていいですね。卒業生諸君の御活躍を祈っています。

国語・荒木ラン子

雪谷高校に転動して、いきなりの一年担任。文化祭を、白珠祭と、つい口にして、生徒から罵声と怒声の大騒ぎ。同じ学区のためか、学校ぐるみ、町ぐるみ、三田の関係者が多くいて、うれし、楽しい毎日です。

担任として、一言も口出ししていないのに、雪谷祭でのクラス出し物は、「お化け屋敷」。地のままで出演可能というわけで、乞う、ご期待です。

数学・涌井 洋子

現在、大森高校定時制に勤務しております。その前の日比谷高校とあわせて、定時制生活が二十年をこえました。最初の勤務校である三田高校での四年間が、私にとって本当に役立っているという事を、今に思っています。

化学・高橋 慎吉

お送り頂いておりますワカバ会報によりまして在職中退職後の三田高校のこと懐かしく読ませて頂いております。私は平成二年共立女子大学を満七十歳にて定年退職いたしましたからは齢なりに、俳句（自宅での句会）、油絵（年数回の出展）、来日オペラの鑑賞などに余生を楽しんでおります。

末筆ながらワカバ会の尚一層のご発展をお祈りいたします。

数学・宗像 敏夫

12年ぶりに都心に戻り、現在、日比谷高校に勤務して4年になります。教員生活も折り返し点を過ぎましたが、三田高校でスタートできた幸せを実感しております。良い先輩・生徒に巡り会えたことに感謝しております。趣味とは言えないテニスも、相変わらず続けており、試合で各地に出かけています。たまに勝つおいしい味を味わうので、なかなかやめられません。

目次

会長挨拶	1
70周年記念総会ご案内	1
先生方の近況	2
私の近況	3
支部連絡先	6
同期会・クラス会	7
OB会連絡先	8
ひろがれワカバのわ	9
情報ひろば	11
総会報告	12
決算・予算	12
理事会等報告	12
委員会報告	12
追悼	13
事務所だより	14

私の近況

都市の中のエコジカルパーク

18-1 出口 敦子 (北村)

平凡な専業主婦の暮らしですが、両親を看取り、末っ子も大学生、ようやく子離れ？ 休日夫婦で自然観察や美術展などに出掛けています。介護の間中斷していた自然関係のボランティアを今度は身近な所で始めました。横浜の住宅地に囲まれた僅かな里山が公園になり、職員の方々と一緒に管理作業をしています。子供の頃「田舎」が無くて田圃や林は近郊へ出掛けた折、電車から見ただけの風景でした。夏休み、友達のお捕りや小川の話を羨ましく思っていました。それが今では間伐材で炭焼きまでしているのです。ボランティアというより生態学やいろいろ教えてもらっています。長年放置され林床は笹に覆われていた雑木林を萌芽更新させ、田では湿性植物やメダカ、ホタルその他多様な生物が生息できる環境になってきました。笹や草を刈るにもキジやノウサギの繁殖期を避け、チョウの食草を残し、野鳥の冬のエサ場のために時期、刈高その他キメ細かい配慮をしています。尾瀬や白神の大自然も貴重ですが、昔から人々の暮らしと共に

今回は、卒業回数 of 末尾 1 と 8 の方に原稿をお願いしました。次回は末尾 0 と 9 の方を予定しております。よろしくお願いいたします。

に雑木林に支えられて生きてきた小さな生き物たち、そんな里山の豊かな生態系を出来る限り維持して行きたいと思っています。

私の近況

1-A 谷口百合子 (宮城島)

都心での永い独居生活から、今は医院を経営している息子と一緒に。暇は沢山ありますので旅行をしたり、御稽古に行ったり、公民館のコーラスに入れていただいて時々附属小学校の子供達と一緒に、歌ったり遊んで、楽しい時を過ごしたり、又保育所を訪ねて、小さい子供達に、とり囲まれて、目尻を、下げたりしています。

又元気に任せて出歩いていますと、思いがけない分野の方との出会いに恵まれて、幸い親しくしていただく様になり、仕合わせな事と感謝して、心の糧として居ります。

今は健康で呆けない事が、最上と思いい種々の事に好奇心を持ち、自分なりに、意地を張って、生活する事を心掛けて暮して居ります。

本年も母校の皆様と御会い出来ます様に。

ああ故郷 東京

28-7 坪井 明男

現在、私は岡山県の総社市に住み、隣接した倉敷市の水島コンビナートにある三菱化学の事業所に通っています。就職して以来、もう岡山に住みついて 15 年、東京に恋い焦がれつつも喧嘩を離れた田舎ののどかさ、すぐ近くの自然の豊かさを満喫しています。会社では、「物性」という基盤技術により、研究から開発、生産分野まで幅広い領域のサポートをしています。専門性を磨くため、現在社会人大学院生として大学にも定期的に通っています。また、海外や社内での外国人との交流が多くなり、英会話を再度勉強し始めた今日のごです。子供も小さく、とても一人趣味に打ち込むような余裕はありませんが、40代への突入を目前に、スポーツ (水泳、漕艇、サイクリング etc.) や読書 (歴史物)、音楽を通じてリフレッシュし、ストレス多き毎日を乗り切っていきたいと思っています。



今になって研究助手

21-1 赤羽 信子 (原田)



年を重ねる毎に仕事の量が増えて今日も必要なが出来たとホットする毎日です。

診療のかたわら生化学の研究をする夫は細胞賦活剤の薬剤特許を四つ取得、会社を設立して高齢者が元気で長生きする様努力しておりますが、その助手を務めて約十年、小さな研究室でフラスコ、シャーレ、ピペット等第六高女時代の化学の時間がタイムスリップした様に感じ乍ら手伝っている私です。他に診療の事務、会社の経理等、皆に支えられ励まされ乍らしていますが、体力知力をもう少し与えられたらなあと思うことしきりです。仕事と家事の両立も合間をぬって専業主婦に早変わり、これもひとえに秋山先生の御教えの賜と感謝。高齢社会になった現在この研究が多くの方が元氣澆潤と長寿を楽しむ為に少しでもお役に立てれば此の上ない幸せと思っております。

平和のありがたさ

18-ウ 宮本美沙子



私の第
六高女在
学中は、
第二次世
界大戦の
最中でし

た。昭和二十年三月の卒業の頃には、
毎日のように空襲があり、学校で卒業
証書をいただくこともできませんでし
た。

現在私は、日本女子大学学長・理事
長の任にあり、毎年三月には、幼・小・
中・高・大学のそれぞれの卒業式に出
席いたします。それぞれの課程を修了
して免状を受け取る子どもたちの喜び
に満ちた表情を見ますと、平和である
ことのありがたさを実感いたします。
それと共に、いまの日本の子どもた
ちにとっては、平和であることは当た
り前であり、そのありがたさを感じる
こともないのかもしれないと感じます。
いま地球人の一人として、私は私に
できるやり方で、環境を大切にしながら
互いに助け合い、世界の平和に尽く
せる人になりたいと心から思います。

30年前の転校生も、今では立派な 同窓会のオジサンになりました

21-5 井出 知綱

昨夏、三田高21回生の同窓会が久々
に開かれた。同級の娘子軍による命令
に近い「お誘い」と、身に覚えのない
「参加申込受付完了」の連絡を受け、
折角なので出かけて行った。

我々は学校群制度に移行する前の学
年で、会場には、当時の男女比率約1
対2.5よりもやや少なめながら、オジサ
ンもけっこう集まってきた。

話をしていくうちに、私も含めて、
他県からの転校組が意外に多かったこ
とが分かった。そんな転入生ほど同窓



会への
出席率
が高い
のはな
ぜか。

現在
私も縁
あって
高校に
勤務し
ている。
現代高
校生の
人間関
係や学

校環境は、形式としてよく整っている。
ただそれは、往時の三田に感じられた
自然なホスピタリティとは異質なもの
だ。時代のちがいかもしいないが、ちょっ
と物足りないような気がする。

(埼玉県立鷺宮高等学校教諭・鷺宮町在住)

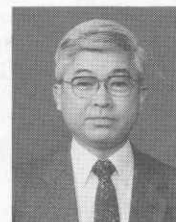
私の近況

41-4 古川 順子

私が三田高校を卒業して既に十年近
くの歳月が過ぎました。あのころ、
「日本で生活するのに、英語なんて必
要ない」と言って、英語の勉強を嫌がっ
ていた私は、今カナダにいます。留学
したものの英語すらろくに話せなかつ
た頃は、卒業出来るのだろうかと思分
不安に思いました。「なぜば成る」と
呪文のように唱えているうちに、気が
つくと化学と心理学を共に専攻しアメ
リカの会社に就職する事も叶い、今カ
ナダで技術サービス担当者として、日
本人のお客さんとカナダ人の上司の間
に立って、同時通訳もこなせるように
なっています。私の三田高での三年間
を抜きにして、今の私を語る事は出来
ません。テストだけで生徒を判断せず、
自由で活発な校風の中、三年の間に培
われた自分に対する自信がなければ、
決してここまで来られなかったと思い
ます。三田高の校風が絶える事の無い
よう遠くから応援しています。

電車がともだち

8-2 宮田 道一



電車の模型
を作っていた
高校時代、実
物を東京急行
電鉄で企画し
た年月は望外
の幸せであった。

保育社から「カラーボックス」で出
版の話があり、「東急」の電車を撮り
ためていた事から運好くスタートし、
今では改訂四版目のNo.900となった。
日本鉄道運転協会の会誌に、運転台
をイラストで紹介する連載が好評で、
さらにシステム図解へと発展した。そ
れらを「電車運転百題」として大正出
版から三年前に出し、その前に「鉄道
と街」シリーズも共著で出版した。

鉄道車両は、地球温暖化をはじめ環
境に一番やさしい大量交通機関であり
それらのメカニズムを判りやすく表現
するにはイラストが良いと思う。その
図解を誰でも手軽に画けるものとして
フリーテキストと名付けて見た。
今秋「イラストで鉄道」も出したい。

*宮田道一氏の著書

『電車運転百題』(定価3000円)、
『世田谷たまでん時代』(定価350
0円)以上2冊、大正出版

『日本の私鉄・東急』(定価700円)
保育社 (広報委・注)

手芸に感謝

8-ウ 半澤 譲 (宮下)

家事のあいまに美術館や音楽会色々な催し物に行ったり縫物、編物、刺繍、ビーズ織りと楽しんで居りました。五年前リニューマチで急に手足が痛み、動かさなく人手を借りなければ生活が出来ず落込んで外にも出ずテレビを見ながら居眠りをする憂うつな日々でした。ある日これではいけないとやっと思いで小さな布と針を持ってクロス刺繍を始めてみました。針を刺すのも糸を引くのも仲々大変でしたが、少しずつ指も腕も動く様になり大作も出来る様になりました。ビーズ織りも針の運びが丁度よく、袋物、ネックレス、ブローチ等作り、娘や孫達に送り喜ばれています。まだ不自由ですが字も少しずつ書ける様になり、今では心がすっかり明るくなり、張りのある生活を送れる様になりました。特に夕食の後音楽を聞きながらの作業は心も身体も休まるとても良いひとときです。



世紀末論者か

21世紀を迎えるには

38-4 宗像奈名子 (岩佐)



世紀末をタイムリミットに今まで走ってきました。高校一年の進路相談で一笑された私の夢「父のように海外で働くこと」をかなえるべく、大学卒業後フランス・パリで証券会社現地邦人に就職、3年後には本社勤務の話を受け帰国しました。そして2年後の昨年、もう一つの命題である「文化交流」に身を投じようと、国際交流基金に転職、日米文化交流会議(カルコン)の事務局の仕事をして現在に至っています。三田高校OBである理想的上司(井上隆邦氏)と私の自主性を尊重してくれる理解ある夫に恵まれ、今世紀中は安泰と思いきや、それを脅かす存在が突如現れました。胎内で巨大化していく存在を眺めているうちに、本当はビジョンなき21世紀を迎える世紀末論者の救世主かもしれないと思うこの頃です。

とんだ田舎暮らし

8-2 内田 英子 (富澤)

結婚した相手が商社勤めだったので、アメリカと日本を行ったり来たりの生活で、今年の一月にワシントンから帰りました。日本にいる間は日本語と英語を教えておりました。時折、高橋登志先生を囲むクラス会に出席するのが楽しみでした。現在は故郷の山形市で両親が71年前に創設した学園の経営に携わっております。学園は幼稚園、女子高校、それに女子短大を持っており、何かと忙しい毎日です。公立と違って、私立の学校は少子化の影響をともに受けてつらあります。ことに地方都市では影響が大きいようです。定年後はのんびり暮らしたいと言っていた夫も巻き込んで、慣れない仕事に奮闘しています。空気と野菜や果物が美味しく、通勤時間が徒歩5分というのが嬉しいです。テニスもゴルフも車で15分。でも、なかなか行けません。

高校を卒業してからの私

1-1 伊藤千枝子 (堀木)

新聞記者と結婚して四十年。三人の子供達もそれぞれ独立し、夫も数年前から大学教授となり、もう転勤することもなくなりました。私は若い頃フルブライト事務局に勤めておりましたが、

結婚と同時に辞めて、家事と子育てに専念いたしました。夫の不規則な勤務や転勤やPTAなどのお手伝い、また家で英語を教えたり、障害者センター等でささやかなボランティアをして忙しくしておりました。夫と二人暮らしになった今は週三日「勤日本シルバートランティアズ」の事務局へ事務の手伝いに通うようになりました。スタッフは十五、六人で平均年齢七十歳ですが現役同様の仕事振りで、一緒に仕事をさせて頂ける事が本当に自分の勉強になり喜んでいきます。また、アメリカに住んでいる末娘やジャカルタにいる息子の所へも遊びに行きます。



私の近況

18修ウ 原 弥栄子(松原)

昭和18年3月、四年修了で東京女子医専に進み、昭和24年に同校を卒業し、25年に国家試験合格、東京都の保健所に勤務、新潟大学の公衆衛生教室で学位を取得し、昭和35年に横浜市の鶴見で内科、小児科を標榜して開業以来、本年、古稀を迎えようとしております現在まで、一介の町医者としてただ只、管地域医療の一員として過ごしております。

思えば第二次大戦の勃発の朝、今は亡き須田先生の時間にその事実を肅然と、身の引き締まる気持で聞いたことを思い出します。戦争の暗い影が次第に学生生活を脅かし、青春時代の楽しみになど殆どなかった私達にとって、短い期間ではありましたが第六高女時代の思い出は何物にも変え難く懐かしいものです。

最近の私

48-6 松本 正志

何とか大学に合格し、学校に行ったり、友人と遊んだり、アルバイトをしたりと平穩な毎日を過ごしている私ですが、私が今ハマっている事、それはバスケットボールです。元々私はサッカー部に所属していたのですが、バスケット部の友人の影響を受けて、バスケットを始め

るようになりました。そして、バスケット部の部活や合宿に参加させてもらったおかげで、私は滅茶苦茶バスケットが上達しました。最近ではサッカーよりもバスケットをする回数が多くなってしまいました。そのうちダンクシュートでもして友人達を驚かせようと思います。

阪神淡路大震災その後:

11-5 沼田久仁子(前田)

あの悪夢の様な震災から二年八ヶ月、神戸市内でも特に被害のひどかった地区の一つに住んでいた私は、家屋は倒壊しましたが家族四人は助かりました。多くの死者が出て、私も死んでいてもおかしくない状況にあって助けられて、皆様の温かい励ましもあり何とか頑張らなくちゃと思うものの、何をどう頑張ったらよいかわからない状態でした。

新しく建ち並ぶ家々の間にはいまだに更地のままで雑草が伸び放題の所があります。街は復興に向かってどんどん立ち直っていく中でもうひとつ心が晴れ晴れしない。そんな時二階においてあった助かったヴァイオリンも何十年もほったらかしにしていたのですが一ふともう一度弾いてみようという気になりました。老化防止の為にもしやいかもしれないと、助かったもの同志?又一からやり直しです。

歌への夢

31-4 河原 啓子(渡辺)

私は三田高校で、加藤恭三先生というすばらしい先生に出会うことができました。歌の心やトレーニングを教えて頂き、大学卒業後もできる限り勉強を続けてまいりました。現在、長男が八歳、長女が二歳ですが、出産、育児に手がかかる時、どうしても思う様に勉強もできなくなってしまいます。今もなかなか時間がとれない毎日ですが、せめて真剣に音楽に触れる時間を持ちたい、と思い、最近やっと子供達にピアノを教える事から再開しました。

加藤先生は歌を通じて今でも三田高校に貢献されていらっしやいます。私も、好きな音楽の勉強を生涯通じて細くでも長く続けていきたいと思っております。三田のクラスメイトの主人们にも励まされている毎日です。



札幌	5エ	臼居 和子	〒064	札幌市中央区南17条西12丁目	011-561-8810
東北	7ウ	寺嶋 辰代	〒981-04	宮城県桃生郡鳴瀬町野蒜字北赤崎32-7	0225-88-2028
浦和	18修オ	中村 泰子	〒336	浦和市前地 3-5-12	048-885-7476
千葉	17-6	進藤英津子	〒261	千葉市美浜区磯辺 6-6-10-304	043-277-3469
湘南	14イ	樋野 豊子	〒251	藤沢市辻堂 6084	0466-36-3608
静岡	18修イ	田中 和子	〒420	静岡市五番町20	054-252-8831
名古屋	22イ	野々山敬子	〒458	名古屋市緑区鳴子町 3-96-9	052-895-4366
関西	14エ	服部 久子	〒662	西宮市川西町 3-8	0798-34-3018
京都	5オ	山田 啓子	〒617	長岡京市天神 4-6-15	075-951-1477
福岡	2E	富田やす子	〒813	福岡市東区香椎団地 27-21	092-661-3616
大分	4-4	山下 延子	〒870	大分市城南西町 2A-27-2712	0975-43-4233

支部連絡先

同期会・クラス会・OB会だより

15 回卒業55年合同クラス会

15 エ 西脇 房枝 (小島)
15 エ 佐々木道子
15 エ 名越 彰子 (岡村)

九七年五月十四日卒業五十五年目の十五回五組合同の会を渋谷のゴールデンホールで開き出席は八十四名でした。歓談の間にウ組中井さんの阪神大震災の体験談を伺い、イ組和方さんの指揮で校歌合唱、昔を偲びました。準備の時



55年目の合同クラス会 (1997. 5)

時にはこれが最後の会になるのかと話し合っていました。準備の時にはこれが最後の会になるのかと話し合っていました。準備の時



第一回合同クラス会 (1957)

の交流が少なかったのですが卒業十五年に第一回合同の会をニュー東京で開いてから五年毎に必ず再会し今日に至りました。最初は担任の先生をお招きしておりました。最初は担任の先生をお招きしておりました。最初は担任の先生をお招き

因に私共の担任はア組深井先生、イ組田村先生、ウ組長津先生、エ組高柳先生、オ組安河内先生でした。

なでしこ会 ゴルフクラブ

17 オ 細川 恭子



昭和44年(69)年11月12日、誕生日祝に、ゴルフコンペをしたいと思い、第六高女の同期の数人を中心に12人の友達が集まり、総武C.C.で楽しい一日をすごしました。その日を第一回として、年二回春秋に集まり「なでしこ会」として57回にもなりました。第一回からの記録が重い三冊にもなり、毎回の様子が眼にかぶ思い出深いものになっています。

平成5年10月には50回記念大会を泊で、三井の森蓼科ゴルフクラブで21名参加して盛大に行うことが出来しました。現在メンバーは29名で、毎回5組位の参加があり、55回コンペからダブルペリヤ方式とし、フラットな良いコースを当番になった方々が予約して下さっております。次回は10月31日(金)大厚木C.C.を予約しております。同好の方々の御参加をお待ちしております。

村井弓道倶楽部の皆様へ

42-8 石井 健一

お元気ですか。村井弓道倶楽部は創立八年目を迎えました。村井信彦先生の指導により、部員拡充や部の活性化のみならず、体配・射法射技についても礼法が伴う弓道の方向付けをしていただきました。創立当時の人々は社会人となり、歳月の経過を感じさせられます。この機会を借りて弓道部のために献身と努力を惜しまなかった皆様に感謝の意を表します。3月22日銀座にてOB総会が盛大に開催され、先生は三田高校時代を振り返って、懐かしい教え子たちと楽しいときを過ごされま



の村井信彦先生の三田高校ご転出を機に決意を新たにし、相互の親睦のために定期的に総会を開催していきます。連絡等宜しく願います。

クラス会っていいですね

42-4 仁尾 光宏

「浪人はいくつでも出来るけど、高校時代は今しか味わえない。体育祭も文化祭も一生懸命やりなさい。」

恩師中沢先生の言葉で、他のクラスが行事に表面的な参加をした中で、一生懸命打ち込んだ我々三年四組。

密度の濃い一年を過ごしたせい、か、クラス会も一年に一回正月の前後に先



した。改めて弓道を通して徳人を知り、人の世を拡げてゆけることに感謝して射人生を送っている次第です。この度

生を囲んで細々ながら続けています。卒業してもう十年近くになり、それぞれ仕事を持ち(中には家庭を持ったりして)、外見やそれぞれの環境もバラバラなのに酒をくみ交わすと、タイムスリップした様に高校時代に戻る我々。不思議な感じがします。これからも細々と続けていきたいです。そして十年後位で余裕が出来たら温泉旅行もいいんじゃないかなあ、と思ったりしています。



二十八年目の再会

20-6 小島ちづ子(岸)

昨年の十二月一日(日)に、三田高校二十回生三年六組のクラス会を開きました。卒業後なんと二十八年目の再会です。場所は、高校の前のシャトー

三田の地下「華都飯店」^{シノ・トウ・イン}。担任の寺尾光史先生を囲み、原田謹家さんの司会で始まりました。平成元年に亡くなられた米奥さんへ黙祷、先生のお話、出席者十八名(男八名、女十名)の近況報告と進み、笑いあいの和気あいあいとした雰囲気でした。卒業アルバムや昔の修学旅行の冊子等懐かしい品を回し見しました。写真撮影後、先生のシャソンを最後にお開きとなりましたが、その後現在の三田高校を見学させてもらいました。オセンチ山が、かろうじて残っていましたが、すっかり新築され少し寂しかったです。次回は、回、私たちが五十歳になる三年後に開催の予定となっています。



インターネットで交流を!

35-4 島津 雄介

皆様こんにちは。35期の島津です。先日、私達の期のホームページを開

OB会連絡先 (ワカバ会まで連絡いただければ、次回より掲載します)

部 名	代表者又は連絡係	卒業回組	〒	住 所	電話番号
アメフト	大室論(照道)	20-6	141	品. 上大崎 1-5-10	3441-8384
三籠会	篠根 章高	6-4	179	練. 高松 6-12-3	3996-2674
ラグビー	永井 太郎	15-3	358	埼. 入間市野田 921-1	0429-32-8060
バドミントン	江口 洋平	43-8	140	品. 東大井 4-8-10-605	3450-1176
弓 道	石井 健一	42-8	143	大. 大森南 3-26-3-102	3741-9776
管弦楽	高橋 大輔	44-3	140	品. 南品川 5-16-14-508	3450-5481
バレーボール	佐藤 大悟	47-2	144	大. 仲六郷 4-13-10-106	3733-1326
水 泳	筒浦 裕司	44-5	890	大分市東春日町 8-21-101	0975-33-6983
卓 球	横堀和歌子(佐川)	20-7	146	大. 下丸子 3-10-1	3757-2273

設し、会報に掲載して頂いたところ、沢山の方から返信を頂戴し、今をときめくインターネットの影響に改めて驚いております。数年前に学年 10 周年を開催した際に、思ったより宛先不明の返信ハガキが多く苦労した事から、手軽に住所変更や近況報告が出来る方法は何か、と考えたところからスタートさせたのですが、不明者の情報や、クラブの同窓会などの連絡用に使って頂くこともあり、途絶えていた旧交を深めてもらうお役に少しは立っている気がしています。また、33 期の方で実行されているメーリングリスト機能を追加することを検討しており、現在準備中です。私事ですが、今年より二年間評議員を拝命し、三田高校の公式ホームページの開設も実現したいと考えております。35 期もワカバ会の活動の一端をになう時代がきています。皆さんも是非積極的に参加してください。今後共宜しく願います。

12 回生同期会雑感

12-3 小野 修司

7 月 26 日 (土) 台風 9 号の影響を受け時折り激しく雨の降る中、12 回生の五回生の同期会を小此木先生、元木先生をお迎えして行いました。

四年毎に行われる同期会、今回は悪天候にも係わらず約 70 名の参加者があり、懐かしい級友達と久し振りに旧交

を暖めました。我等が小此木先生は御歳 96 歳になられたとのことですが、耳も良く聞こえ、何でもおいしく食べられ、お話しもしっかりされており、一同ビックリの連続でした。

予定の二時間はあつという間に過ぎ、まだまだ話足りない人達は二次会の場へ、そして三次会へと移動しました。

次回の同期会をいつ開くか? という話になり、三年後の二〇〇〇年は 20 世紀最後の年であり、小此木先生の白寿のお祝い、四年後の二〇〇一年は 21 世紀最初の年、先生の 100 歳のお祝い、そして我々も還暦を迎える年になり、いずれにしても今から次回が待ち遠しい会となりそうです。



ワカバ会行事に参加して ひろがれワカバのわ

横浜散策の会史跡めぐり

7-2 菊本 悦子 (菊本)

桜の花も五分咲きの三月二十九日、ワカバ会理事中村左都子さんのご主人実氏のご案内で「横浜散策の会」が開催された。参加者二十四名、横浜そごう前に集合、まずはシーバスに乗り山下公園へ、海上から眺める横浜港はランドマークタワーにベイブリッジと、ここ数年の目覚ましい発展に眼を見張るばかりであった。「赤い靴の少女」と語り、横浜開港の起点となったシルクセクター、道を隔ててその記念館、と市内見物へ足を進めた。

中村先生のご説明の端々に、氏が生れ育った横浜をいかに愛し、その発展に貢献されて居られるかが感じられた。中華街に入り、商いの神と崇める「関帝廟」に参り、「青葉新館」で昼食、楽しい一時であった。そしていよいよ女性の憧れ「元町」でウインドーショッピング、そのまま山手方面へ、坂の途中にある「イタリ



ア記念館」を見学、登りきった処は学園地区でフェリス女学院、横浜雙葉等が密集している。公園の入口には現代建築の父アントニン・レーモンド氏設計のエリスマン邸があり、長い歴史の中でこの白亜の洋館は数多くの建築家を魅了させたことだろう。散策もいよいよ終番に入り、外人墓地を回り港の見える丘公園に着いた頃には陽も傾き雨も降り出した。今回は中村先生のご案内で、何気なく通り過ぎてしまう街並にもそれぞれに歴史が有り、喜びや悲しみのある事を再認識させられ、大変有意義な一日であった。今後是非「シリーズとして」との全員の声でした。(平成九年三月実施)

「コーラスのつどい」に参加して

11-1 鈴森 栄 (上原)

「コーラスのつどい」に一度参加したいとかねがね思っていて居りましたが、今年ようやくお仲間入りが出来ました。山荘シェフの心のこもったメニューの夕食も終り、楽譜が配られて目を走らせ見ると、皆がよく知っている曲もあって気楽に歌の世界へ入ってゆけるように組まれていました。それ程難しい曲もなく、ムードのあるいい選曲でした。参加者は六回卒(八十二歳)の方が

三人もいらして、高校十九回生まで、年齢の幅は随分ありました。すぐ声を合わせて二部合唱が出来たのはすばらしいことでした。加藤恭三子先生の上手な御指導によることですが、「参加してよかった」という思いに満たされて楽しい一日でした。老いも若きも歌って和やかなつどいですから、もっと大勢の方々が参加して一緒に声を合わせて歌いたいものです。

(追) 男性も参加して混声コーラスが出来ればなおすばらしいと思います。

(平成九年七月実施)



ヨガのつどいに参加して

18-1 植野美和子

「軽井沢でヨガのつどい」会報わかの記事に興味がありました。初心者でもOK、一人でもOK、一度ヨガをやってみないと、軽い気持ちで申し込み

ました。ワカバ山荘も初めて、ヨガも初めてです。多少不安を胸に軽井沢に向かいました。

そしてヨガに挑戦です。腹式呼吸に始まり、準備運動のストレッチ、簡単なポーズ、千葉絃子先生は、無理をせず、自然にとご指導下さいました。初心者の私にも、解り易く、理にかなって、日頃の運動不足で、筋肉痛が残りましたが、自然の中で汗を流して、身も心もリラックスしたひとときでした。そして、食事時間、合間にはお世話役をされている杉本理事さんのお心配りで、和気藹々の雰囲気のおかげで、みながらヨガを体験させていただきました。千葉先生、杉本理事さん、ありがとうございました。来年も参加したいと思っております。皆様も私と一緒に参加しませんか。

(平成九年七月実施)

'97ゴルフコンペに優勝して

8-3 五百森 万右

アウト41イン39計80で廻った。本人がビックリである。今回優勝できた理由がいくつかある。一つは、ツアーの後でグリーンが良く、無風快晴に恵まれたこと。二つは、最近取替えたアイアンが投資額通りの働きをしてくれたこと。三つは、今夏休み家内を連れてスイスの山歩きで鍛練したこと(女房孝行はゴルフにも良い)。四つは、強

コンペティター、小林、高橋、平山の諸君と同じ組で競い合えたこと等々。それにしても、毎夏の終り頃、軽井沢で青春の学舎を共にした仲間とのゴルフは素晴らしく、楽しい。これもこの会を取り仕切ってくれる名幹事山口謙一郎君のお陰だ。面倒見の良さは抜群だ。毎年沢山の賞品を持参してくれて、会を盛上げてくれる。

(平成九年八月実施)

山荘の夏

33-4 渡辺千賀子(上野)

クワガタ虫が四匹、それがこの夏、軽井沢での収穫でした。それは、軽井沢のおうち(と息子達と呼んでいる)を囲むうっそうと茂った木立の中で、真夜中懐中電灯と虫かご片手に、眠い目をこすりながらの我家の恒例行事でした。そのようなとても静かで自然豊かな山荘がとても気に入っており、三年前より毎夏過ごさせて頂いています。毎年色々な方々(卒業生)に出会い、想い出となって積み重ねられていく事が、ここでの楽しみの一つとなりました。塾年の御夫婦、「昭和一ケタの卒業生」と言っておられた同級生のお仲間、又お孫さん連れの大家族など、様々な方々が、それぞれの軽井沢を楽しんでおられるご様子に、私達家族の将来を重ねながら、いつまでもくつろげる山荘であって欲しいと願っております。

これからのワカバ会行事(募集中)

① 今年も干支の折紙を!

期日: 11月17日(月) 定員: 25名
参加費: 5,000円(昼食代含む)
申込締切日: 11月7日(金)

② ゲーム大会(第4回)

期日: 平成10年2月19日(木) 定員: 20名
参加費: 4,000円(食事代含む)
申込締切日: 平成10年2月9日(月)

* 詳細はワカバ会にお問い合わせ下さい。



虫とりに夢中の子供達

情報ひろば

◆新刊紹介

①『私は私』

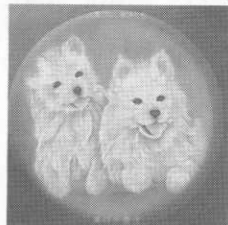
著者：石井好子 (13-イ)

発行所：岩波書店 定価：本体 1,700円

シャンソン界の第一人者である石井好子さんが今に至る道の原点の頃をふりかえって書かれた本です。産経新聞 (8月27日夕刊) にも紹介されました。(広報委注)

②『コンパニオンアニマルズ』

アメリカカーナ19色で描くⅡ



著者：湯口千恵子 (池田) (24-1)

Tel.Fax. 0297-74-0697

定価 1,800円

トールペイントのシリーズ
2冊目です。

③『戸隠のカレンダー』 定価 1,000円

『続・戸隠のカレンダー』 定価 1,000円

著者：赤星淳子 (古谷) (8-4)

発行所：ほおずき書籍 Tel. 026-244-0235

定年前に会社を辞め、三人の娘達を無理やり独立させて始めた著者と夫の山村暮らしのアツという間の二年間の出来事を、軽快にイキイキとつづっています。続編も又素晴らしい文で、戸隠でのバラとハーブガーデンを中心とした自給自足に近い生活を見にいってみたいくなります。

(紹介者) 佐々木美智子 (窪田) (11-7)

④『猫とグラフト重合』

著者：斎藤恭一 (24-5)

発行所：丸善、化学セミナー 定価 1,800円

千葉大学工学部機能材料工学科というところで学生と議論しながら、世の中に役立つ材料を研究開発しています。「放射線グラフト重合法 (電子線やガンマ線を高分子にあててそのエネルギーでラジカルをつくり化学結合させる方法) を応用した機能材料で身近に役立つ物質 (身の回りから悪臭を除去する布、海水中からエネルギー資源のウランを採取する繊維など) の作成」について10年間の研究成果をまとめた本です。是非ご覧下さい。『道具としての微分方程式』、『理系のためのサバイバル英語入門』 (両書とも講談社ブルーバックス) も楽しく読んでいただけたらと思います。

◆第26回加藤恭仁子ソプラノリサイタル

平成 9 年 11 月 17 日 (月) 19 時開演

入場料 4,000円 於 こまばエミナース

問い合わせ ワカバ会事務所

都立三田高校 戸田雅子 (19-1)

Fax. 03-3453-2899

◆29回卒業20周年同期会

日時：平成 9 年 11 月 24 日 (月) 振替休日

13:30 ~ 16:30

場所：東京プリンスホテル

ゴールデンカップの間

連絡先：平山孔嗣 (29-2)

〒335 蔵市塚越 1-8-6

Tel. 048-442-5590 Fax. 048-442-6590

E-mail CZF12361 @niftyserve.or.jp

◆OBオーケストラ演奏会

日時：平成 9 年 11 月 24 日 (月) 振替休日

場所：大田区民プラザ 13時開場 13:30開演

曲目：ベートベン交響曲第7番など

問い合わせ：高橋大輔 (44-3) Tel. 03-3450-5481

ワカバ会の皆さま、食欲の秋、いよいよ「芸術」の秋となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

私ども三田高校OBオーケストラでは恒例の、第六回定期演奏会を来月に行います。

自分の時間を大切にしながらも、ともに音楽を楽しもうと集まった仲間たちです。ぜひ一度聴きにお越しください。そして少しでも関心がありましたら、一緒に活動を楽しんでみませんか。

◆「安曇野ちひろ美術館」オープン

開館期間：3月1日～11月30日 (毎週水曜休館)

9時～17時

入館料：大人 800円 中高生 500円

小学生 300円

場所：〒399-85 長野県北安曇郡松川村西原

Tel. 0261-62-0772 Fax. 0261-62-0774

(電車の場合

JR大糸線信濃松川よりタクシー 3分

(車の場合 長野自動車道豊科I.C.より約20分

安曇野はいわさきちひろ (9-オ) の両親が生まれた地。戦後両親が開拓農民として暮らし、ちひろも折にふれてこの地を訪れ、数々のスケッチを残しています。芝生で絵本が読める図書室、戸外にも出られるカフェ、幼児室があり、美術館を含めた40,000㎡の公園の中には花畑が広がっています。(広報委)

情報ひろばはあなたのひろばです。
どしどし情報をお寄せください。

総会報告

第六十回ワカバ会総会は平成九年五月十八日(日)午後一時より、母校音楽講堂に於いて開催された。定足数を満たす、一〇二名の会員、二十五名の客員の出席を得て、平山理事の司会、小野会長の議長のもと、次の議案が承認可決された。

- 一、平成八年度事業報告・決算
- 一、平成八年度監査報告
- 一、平成九年度事業計画・予算案
- 一、評議員選出

評議員選出は会長一任を満場一致で承認し、総会を終了した。次いで懇親会にうつる。小此木先生、高城先生をはじめ懐かしい先生方、久々の友との再会に、各円卓を囲んで和やかに歓談の時間が過ぎた。福

引大会では、新会員に当たりが出る度に若い歓声が会場一杯に広がり、盛會裡に三時三十分散会。



平成8年度決算・平成9年度予算

科 目	平成8年度 決算額	平成9年度 予算額
I. 収入の部		
① 基本財産運用収入	1,016,562	1,000,000
② 会費・入金収入	9,970,000	9,575,000
③ 事業収入	3,865,178	5,100,000
④ その他収入	5,949,681	6,700,000
当期収入合計 (A)	20,801,421	22,375,000
前期繰越収支差額	64,849,958	64,820,127
収入合計 (B)	85,651,379	87,195,127

科 目	平成8年度 決算額	平成9年度 予算額
II. 支出の部		
① 事業費	13,076,930	14,470,000
② 管理費	7,369,354	7,670,000
③ その他支出	254,416	210,000
当期支出合計 (C)	20,700,700	22,350,000
当期収支差額 (A)-(C)	100,721	25,000
次期繰越収支差額 (B)-(C)	64,950,679	64,845,127

理事会等報告

平成8年度

- 11月 理事会 出席9名
- 各委員会報告
- 東京都監査報告
- 会報40号発送報告

1月 理事会 出席12名

- 各委員会報告
- 駐車場の銀杏樹落葉苦情問題
- 銀杏樹を保護樹として申請

3月 理事会 出席12名

- 各委員会報告
- 5月18日総会について
- 銀杏樹が大田区指定保護樹となる

平成9年度

4月 理事会 出席9名

- 各委員会報告
- 総会について

5月 評議員会 出席58名(委任状を含む)

- 総会議案承認
- 理事・監事の選出
- 5月18日(日) 第60回ワカバ会総会出席者一〇二名(総会報告参照)

6月 理事会 出席9名

- 各委員会報告
- 70周年記念事業について

7月 理事会 出席11名

- 各委員会報告
- 70周年記念事業について

委員会報告

総務委員会

パソコンを導入して三年、事務の効率化も実現しました。パソコンによるラベルの打出し等も完成し、会員の要望にも直ちに応えられるようになりました。この陰には、小針淳(40-13)押原建三(40-18)両氏のご尽力があります。

委員長

竹内 和世(5-4)
鈴木美智子(9-3)
平山 孔嗣(29-2)

企画委員会

当委員会は同窓生の世代を超えた親睦交流を願っておりますが、いつも旅行先でその地にお住まいの同窓生のご訪問を受けたり、便宜を計って頂いたり嬉しい思いをいたします。今年の企画もまだ色々ありますので、4月発行の会報わかばをご参照、又はワカバ会事務所にお問合わせの上、奮ってご参加下さい。又ご希望の旅行先、見学先等お有りでしたらお知らせ下さい。

委員長

佐々木 昭(5-A)
中村左都子(7-2)
戸田 雅子(19-1)

事業運営委員会

ここ数年減少の一途をたどっておりました軽井沢山荘の利用者数が本年は

追悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

		所属	逝去年月			所属	逝去年月
松田 正義		旧職員	平成 9. 5	福永 英子	(北野)	10-ア	平成 8. 12
菊池 福		旧職員	8. 6	松下 久子	(菅原)	10-ア	8. 10
松元 文子	(真田)	旧職員	8. 12	金子 澄子	(矢野)	10-ア	9. 4
辰馬 道	(平賀)	1-C	9. 5	山本和歌恵	(中野)	10-ウ	8. 10
富岡 信子	(富岡)	1-E	8. 1	加藤美智子	(福島)	10-ウ	8. 9
田巻 光	(気賀)	3-A	6. 1	星野 ゆり	(山口)	10-ウ	2. 4
藤原 元子	(田村)	3-A	8. 10	駒井 ヤエ	(阿出川)	10-オ	9. 2
田中 みち	(西村)	3-A	8. 12	儘田美登里	(丸毛)	10-オ	9. 3
藤原 綾子	(藤原)	3-A	年不詳	佐藤 楨子	(富川)	11-ア	9. 2
野村かね子	(野村)	3-A	8. 1	渡辺あき子	(松島)	11-イ	9. 4
佐藤 和子	(大泉)	3-C	9. 2	荒城 琴子	(菊池)	11-エ	8. 9
小谷 ヨシエ	(国峰)	3-C	8. 11	桜木 俊子	(本庄)	12-イ	8. 10
砂田 孝子	(大仲)	3-D	9. 4	高良 正子	(近藤)	13-ウ	9. 2
荒川あい子	(岡崎)	3-E	8. 12	佐藤 悦子	(飯室)	14-ア	9. 3
清水 滋子		3-E	9. 4	真仲 幸子	(栗村)	18-イ	9. 6
白根志ん子	(市川)	4-ウ	9. 4	龍野 照子	(伊藤)	18-エ	9. 2
田中 道子	(福室)	4-ウ	9. 1	森田 久子	(前島)	18修イ	8. 12
渡辺 房子	(杉山)	5-ア	9. 4	出口都志子	(古川)	20-オ	8. 8
門脇 治代	(有松)	5-イ	8. 2	大森 英子	(荒川)	22-ア	6. 5
岩崎 道子	(大道)	5-イ	8. 4	渡辺 久子	(渡辺)	22-エ	4. 12
川端 寿子	(野口)	5-イ	9. 1	茂木美智子	(下村)	22-オ	8. 7
小熊 真弓	(牧野)	5-イ	9. 5	菊地 邦子	(宮田)	6-1	7. 8
堀 ミチ	(斎藤)	5-エ	9. 6	田岡 恒雄		8-3	9. 6
青木 菊葉	(須藤)	6-ア	9. 1	金井 哲子	(斉藤)	8-7	9. 8
上村 康子	(天野)	6-ウ	9. 5	饗場 裕子	(沢木)	9-5	9. 2
吉田津多子	(吉田)	7-ア	9. 3	広瀬三千代		16-5	9. 5
逸見 貞子	(相原)	7-ウ	9. 6	米奥 武広		20-6	1.
結城 久乃	(結城)	7-オ	8. 10	山崎 正美		25-4	9. 1
櫻井 睦子	(石川)	8-エ	8. 12	赤沼 朋子		30-3	9. 5

広報委員会

平成九年度「わかば」を二回発行いたしました。

春号 (第41号) 四月一日付
秋号 (第42号) 十月一日付

委員長

村井 将子 (8-5)
田中 浩 (32-5)

委員長

笠原 俊也 (15-4)
松永佐智子 (12-エ)
茨木 万理 (19-エ)
平山 孔嗣 (29-2)

低金利による基本財産運用収入の減少、山荘事業収入の低下等の要因のため、会の財政は本年度も厳しい状況でした。維持会費等の安定的収入と駐車場会計からの繰入れにより収支が保たれているのが現状です。収入の柱である維持会費の増収及び山荘の利用について会員の皆様の一層のご協力をお願いする次第です。本年度、委員会は四回開かれました。

会計委員会

委員長

山口謙一郎 (8-1)
杉本貴久子 (16-オ)
竹内 和世 (5-4)
中垣 俊二 (8-2)

久しぶりに前年を上回りそうので、喜んでおります。来年も多数の会員のご利用をお願い致します。
約六〇年前のワカバ会幼稚園開設時に植えられた現在の鶴の木駐車場の一〇本の銀杏が本年二月に大田区保護樹木に指定されました。

広報委員募集のお知らせ

広報誌『わかば』を、一緒に作りませんか。
企画、編集、校正、カットなど得意な方、大歓迎です。

☆活動日程について

春号については1月に企画、主に2～3月に、
秋号は7月に企画、主として8～9月に、各々
週1～2回、昼間に活動しております。

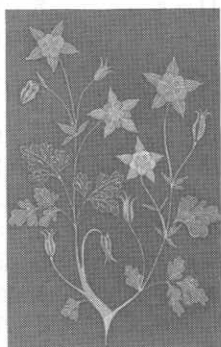
☆交通費、手当など詳細はワカバ会事務局まで
お願いします。

維持会費納入のお願い

毎年維持会費を納入下さり、ご協力ありがとうございます。維持会費は年一回、会報「わかば」(春号)に郵便局の払込取扱票を同封して毎年お願いいたしております。

尚、(秋号)には払込票は同封しておりません。

維持会費 2,000円



阿部 真美子 (22-2)
染色作品

◆ 強引な勧誘業者にご注意下さい ◆

三田高校卒業生の職業別名簿を発行するという名目で往復ハガキや電話で個人情報をとったり、投資の勧誘、高額の商品を依頼してくる業者等があります。これらの業者は当ワカバ会とは一切関係がありません。

ワカバ会は会員のプライバシーを守ることを厳に心がけております。言葉巧みな業者には、くれぐれもご注意ください。

募集

ワカバ会の事務所(三田高校六階)に勤務して下さる方を二名募集します。

勤務条件

通年週三日位(月～金) 勤務可能で、高校十八回生以降の方を希望しています。勤務時間は十時～午後四時です。稀に時間外をお願いする事もあります。勤務手当は時給八〇〇円、交通費実費支給。

また、常勤出来る方(週五日)がありましたらお申し出下さい。詳細は面談の際申し上げます。全会員二万人のステーションとして、現在高校八回、九回、十二回、十九回、二十四回の同窓生が交替で事務を行っております。

応募ご希望の方は十月末日までに履歴書をワカバ会「総務委員会」宛にお送り下さい。

(理事会総務委員会)

編集後記

◇ワカバ会へ来る途中、青いコガネムシを見つけました。新設のマンモス団地で七色に輝く美しいタマムシと出会ったのは、十数年前の事。あの夏の早朝の驚きを、今も覚えています。

◇今年の8月15日は、どのように過ごされましたか。私は千鳥ヶ淵へ行ってきました。初めて戦没者慰霊祭に参列したものの特別な感慨わず、戦後52年、当然のことのようであり、後めたい気持ちありで落ち着きません。

◇ワカバ会は来年創立70周年を迎えます。昭和の元号と共に歩み、平成も来年は10年。新しいお台場での総会です。その時、皆様の胸に去来するものは何でしょうか。

◇総会で講演いただく石井好子さんが「私は私」(情報ひろば掲載)を発刊。題名は「J・グレコのシャンソンの曲名からでく私は私、他の人のようにはなれない。やはり自分流で生きてゆく」のよ」と歌われているそうです。

◇熟りの秋、皆様お一人お一人の〈私の秋〉がより良いものとなりますように。

◇ご多用中に、原稿をお寄せくださいました方々にお礼申し上げます。活き活きと語られた文中にあなたの日々が踊っていました。 M・M記

ワカバ会軽井沢山荘より

本年も山荘を御利用いただきありがとうございます。本年は例年になく申込希望者が多く、ご要望に応えられなかった方には申し訳なく思っております。今秋10月1日より新幹線「あさま」が開通し、身近で親しみある軽井沢になりました。来年は、ハイキング・歴史散策・サイクリング・美術館めぐり・スポーツにとロマンの旅をくり広げてはいかがでしょうか。来年も7月中旬から9月中旬の開荘の予定です。是非、来年の夏の計画の中に今から盛り込んでみて下さい。皆様のお申し込みをお待ちしております。

事務所だより

いつもご協力いただきまして、ありがとうございます。移転その他で住所・電話番号・住居表示が変わった時は、必ずワカバ会事務所へご一報下さるようお願いいたします。連絡は電話、FAX、郵便のいずれでも結構です。

平成10年2月から郵便番号が7ケタになりますが、皆様の宛名を打ち出すパソコン・ソフトの性質上、迅速に対応できませんので御了承ください。